

第 15 回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時：平成 21 年 4 月 24 日(金) 18:30～20:00

場所：釧路地方合同庁舎 4 階共用第三会議室

----- 議 事 次 第 -----

1. 開 会
2. 議 事
 - 1) ワンダグリンド・プロジェクト 2008 の報告について
 - 2) 2008 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
 - 3) ワンダグリンド・プロジェクト 2009 の応募状況について
 - 4) 2009 年度再生普及行動計画 WG の予定(案)
 - 5) 再生普及行動計画の見直しについての検討
3. その他
4. 閉 会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ 再生普及行動計画ワーキンググループ名簿
- ・ 第 15 回再生普及行動計画ワーキンググループ出席者名簿
- ・ 資料 1-1 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 活動報告(一覧)
- ・ 資料 1-2 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 報告書作成概要(案)
- ・ 資料 2 2008 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告
- ・ 資料 3 ワンダグリンド・プロジェクト 2009 応募状況(一覧)
- ・ 資料 4 2009 年度再生普及行動計画 WG の予定(案)
- ・ 資料 5 再生普及行動計画の見直しについての検討

参考資料(事前配布)

- ・ 再生普及行動計画 見直しについての検討(アンケート)
- ・ 再生普及行動計画 見直しについての検討(参考資料)

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
再生普及行動計画ワーキンググループ名簿

< 個人 >

金子 正美 (酪農学園大学環境システム学部地域環境学科教授)

清水 信彦

新庄 久志 (釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター)

< 団体 >

NPO 法人釧路湿原やちの会

釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会

釧路市民活動センターわっと

釧路シャケの会

釧路武佐の森の会

こどもエコクラブくしろ

ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

< 関係市町村 >

釧路市 釧路町 標茶町 鶴居村 弟子屈町

< 関係行政機関 >

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部

林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

北海道釧路支庁

北海道教育庁釧路教育局

< ワーキンググループ事務局 >

環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所

財団法人北海道環境財団

第 15 回再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

< 委 員 > (出席者 50 音順)

氏 名	所 属
大西 英一	釧路武佐の森の会
金子 正美	酪農学園大学環境システム学部地域環境学科教授
近藤 一燈美	こどもエコクラブくしろ
雑賀 重二	NPO 法人釧路湿原やちの会
佐竹 直子	ボランティアネットワーク チャレンジ隊
清水 信彦	(個人)
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主任技術員・環境ファシリテーター
成ヶ澤 茂	釧路市民活動センターわっと

< 再生普及小委員会 委員 >

氏 名	所 属
高橋 忠一	(個人)

< 関係市町村 >

氏 名	所 属
菊地 義勝	釧路市環境政策課 湿地保全主幹

< 関係行政機関 >

機 関 名	出席者氏名
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課	山村 諭 中津 隆文
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	中島 章文 朝倉 基博
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課	石井 弘之

< ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所所長 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	北沢 克巳 伊藤 俊之 露木 歩美
財団法人北海道環境財団 企画事業課課長	久保田 学 内田 しのぶ

団体・個人名	No	取組み概要	ねらい																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10								
太平洋総合コンサルタント株式会社	47	体験型の環境教育の実施																		
10ko10ko (とことこ：ハンドルネーム)	48	毎週日曜朝、温根内木道散歩の様子をブログで発信中																		
日本ボーイスカウト北海道連盟釧路地区	49	2008ピーパーまつり&カブラリー-inくしろ(北海道大会)の開催																		
ボランティアネットワークチャレンジ隊	50	「じゅう箱のスミ」を媒体に、湿原再生の取組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します																		
	51	釧路湿原“音”探検を開催します																		
無国籍雑貨 島屋	52	釧路湿原に生息する希少な生物をモチーフに、アイヌ模様の伝統的パターンを使いデザインしたオリジナル商品を製作・販売します。(売上げの一部は自然再生活動へ役立たせることも検討)																		
山崎山林森林セラピー推進会	53	釧路湿原国立公園内の森林セラピー基地「山崎山林」をステージに、さまざまなテーマを企画し、月1回のペースでツアーを開催します																		
リンク・リング	54	野生生物へのエサやりの是非の説明を通して、人と動物・自然のかかわりについて考える機会をもってもらいます																		
林野庁北海道森林管理局釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	55	「雷別ドングリ倶楽部」で森林再生の各種事業に市民参加を呼びかけます																		
	56	自然再生事業地で「雷別自然再生学習会」の実施																		
	57	「お庭で苗木育成制度」の実施																		
川口 秀人	58	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します																		
環境コンサルタント株式会社	59	達古武湖面をカヌーで清掃します																		
	60	湿原流域で環境教育を実施します																		
沢田建設株式会社	61	温根内川の工事現場付近で、外来種ウチダザリガニ防除を行います																		
明盛建設株式会社	62	釧路川(旧川)に生息している魚類及び釧路湿原に関する資料の展示室を設け一般公開します。																		
磯野 満里子	63	北海道の動物折り紙の折り図を作成し、イベント等での活用に協力します。																		

41団体・個人 / 63取組み

39団体・個人 / 58取組み

34 9 7 4 24 5 24 4 5 14

団体・個人名	No	取組み概要	ねらい																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10								
釧路湿原自然再生協議会	64	意見交換会等を実施します																		
	65	各種イベント時において自然再生を紹介します																		
	66	各種情報誌での掲載を行います																		
	67	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます																		
	68	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します																		
	69	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します																		
	70	自然再生に関わる講演会等を実施します																		
	71	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います																		
	72	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します																		
	73	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います																		
	74	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します																		
	75	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります																		

42団体・個人 / 75取組み

40団体・個人 / 69取組み

2008年度からの新規参加は、団体・個人名の欄に「 」で表しています。

ワンダグリンダ・プロジェクト 2008 報告書作成概要（案）

アンダーラインの部分について、変更・提案あり

報告書作成のねらい

釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、「再生普及行動計画」と略)の2008年度具体的取組みの状況を記録する。

再生普及行動計画の活動状況を、圏域内外に広く発信し、釧路湿原の保全・再生に向けた多様な活動や参加の機会を多くの人に知ってもらう。

新たな取組みを呼びかけ、誘発していくための材料とする。

作成方針

再生普及行動計画や具体的取組みが何であるのか分かりやすく説明する。

具体的取組みの実施者作成の報告書を基本とし、個々の取組みを統一した書式で編集する。

関係者のみならず、さまざまな立場の人に手にとっていただけるよう、デザイン・装丁等に配慮する。

印刷物としての配布だけでなく、再生普及行動計画WG通信等のウェブサイトでも公開する。

仕様

装丁 / A4判、カラー表紙、本文モノクロ印刷、約100ページ

印刷部数 / 1200部

発行者 / 釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会

発行日 / 2009年 6月初め(6月6日くしろエコ・フェア2009にてお披露目予定)

配布に関して

釧路湿原自然再生協議会構成員・事務局機関 / 公共施設、機関 / 釧路管内教育機関(小・中・高・大・専・養護) / WG事務局より随時配布 / 郵送希望者は、切手つき返信用封筒を事務局宛に郵送 配布 / 釧路市市民活動センターわっとにて希望者に配布 / ホームページ「再生普及行動計画ワーキンググループ通信」で閲覧可能とする / くしろエコ・フェア2009(6月6,7日)、環がまち釧路(9月26日)、釧路湿原自然再生シンポジウムで配布

構成・目次

はじめに

発行者代表(再生普及小委員会委員長)名で挨拶文を記載

1 ワンダグリンダ・プロジェクトとは

再生普及行動計画作成の趣旨、経緯、進行管理の仕組み等の概略を記述

再生普及行動計画の10項目概要をパンフレット記載レベルで記述

2 2008年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2008)の経緯

募集からとりまとめの経緯を記述

3 2008年度具体的取組み(ワンダグリンダ・プロジェクト2008)取組み一覧

再生普及行動計画の10分類別一覧表を掲載

4 2008年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2008)の報告

各実施者作成の報告を、統一した書式(2007報告書参照)により編集

各団体の連絡先は個票には記載せず、問い合わせ先として事務局を冒頭に記載

参 考

釧路湿原自然再生協議会の構成と

再生普及小委員会名簿、再生普及行動計画WG名簿を記載

索引(団体・個人別取組み一覧とそのページナンバー)

ワンダグリンド・プロジェクト宣伝の様子を紹介するページ(2007報告書参照)

2008 年度再生普及行動計画 WG の取組み報告

フィールドワークショップの実施

昨年度は下記のとおり2回開催した。

2008 年 8 月 10 日 第 1 回「塘路湖の森と湧き水」 参加者 14 名

ゲスト:土佐良範氏、協力:釧路市博物館、案内人:新庄座長

2008 年 12 月 7 日 第 2 回「湿原と人の暮らしの境界」 参加者 13 名

下幌呂地区・久著呂川の見学、案内人:新庄座長

ワンダグリンド・プロジェクト推進サポーター

昨年度から開始したサポーターは、2009年4月現在31箇所となり『ワンダグリンド ニュース』をはじめ再生事業ポスター掲示やパンフレット配布など各種資料配布に協力をいただいている。

情報発信の拡充

メールニュース『ワンダグリンド ニュース』配信:毎月2回程度配信、2008年度は23回配信した。
内容について:昨年度から新コーナー「一筆お願いします!」を連載。協力者は現在8名(賀勢さん、伊勢さん、日本ボーイスカウト北海道連盟、日専連釧路、沢田建設、磯野さん、太平洋総合コンサルタント、FMくしろ)

配信先について:昨年に引き続き配信先拡大のため募集をしていく予定(現在配信件数248件)。

FMくしろへの出演:昨年度は「ゆうゆう釧路湿原塾」の中で5団体が出演。

市町村広報誌への情報提供:現在、釧路市・鶴居村の広報にて毎号掲載

ホームページ更新:毎月2回程度行いました。

イベントへの参加、ポスター掲示等

2008年度は、以下の機会に自然再生事業のポスター掲示や資料配布、イベントへの参加を行い、ワ
ンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生事業のPRを行いました。

イベント名	会場	日程
環がまち釧路フェスタ	釧路市生涯学習センター	2008年6月5日
くしろエコ・フェア 2008	釧路市こども遊学館	2008年6月7日～8日
国際シンポジウム「持続可能な未来をつくる環境教育」	釧路市国際交流センター	2008年7月9日
釧路湿原自然再生事業パネル展	イトーヨーカドー釧路店	2008年7月26日～ 8月4日
釧路湿原チャリティコンサート	釧路町遠矢コミュニティセンター	2008年9月14日
第10回ラムサール条約締約国会議	昌原コンベンションセンター (韓国慶尚南道)	2008年10月27日～11 月4日
第3回釧路湿原自然再生シンポジウム	釧路市生涯学習センター	2009年3月14日

ワンダグリンド・プロジェクト2009 応募状況(一覧)

資料3

2009年4月現在

団体名	取組み概要	No	時期	ねらい										備考		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
伊勢志郎	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	1	随時													
岩間喜美子(自然ガイド)	釧路湿原の中をガイドいたします	2														
ウッディホテルレストラン夢工房	イベント等を企画したくさんの方々と交流を深め、それを通して自然への関心を高めます	3	未定													
(株)FMくしろ	釧路湿原の植物や生物、歴史について紹介する「ゆうゆう釧路湿原塾」を放送します	4	毎週月曜PM1:40~													
NPO法人釧路湿原やちの会	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	5	4月26日(日)													
	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	6	5月~10月													
	修学旅行・一般観光客(団体・個人)・企業の研修旅行等を受入れます	7	随時													
NPO法人タンチョウ保護研究グループ	タンチョウの保護・研究に関するHPでの情報発信、教育普及活動、タンチョウ総数カウント調査を行います	8	講演会:年2回、総数カウント調査:1月、HP更新:随時													http://www6.marimo.or.jp/tancho1213/
NPO法人トラストサルン釧路	トラスト地においけるボランティア作業の受入れを行います	9	随時													
NPO法人北海道フィッシャーズ協会	ゴミ清掃を中心とした環境保全活動	10	5月、10月、個々に随時													
お菓子司 二幸	「湿原まんじゅう」を販売します	11	通年													
小川幸子	湿原をイメージした紙粘土人形の作成	12	随時													
賀勢朗子	北海道の動物折り紙の展示	13	随時													動物折り紙の紹介文を書いていただける方がいらっしゃいましたらご紹介ください
川口 秀人	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します	14	通年													イトーヨーカドー釧路店(サービスカウンター)で掲示をしています。掲示をしていただけるスペースがあれば紹介してください。カレンダーにしてお送りいたします。
環境コンサルタント株式会社	達古武湖面をカヌーで清掃します	15	7月ごろ													当社職員のみで考えていますが、参加希望者がいらっしゃればご相談ください
	湿原流域で体験型環境学習会を開催します	16	8~10月													釧路湿原と長らく関わっている調査員により、みなさんに普段あまり聞くことが出来ない「湿原の魅力や裏話」をたくさんお教えします。ぜひ多くの方にご参加いただければと思います。
環境省釧路自然環境事務所	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	17	夏~冬に1~2回													
喜多島麻鈴	コンサートを通じて湿原に興味をもってもらえるようPRします	18	年1~2回													
釧路国際ウェットランドセンター	ホームページ・ニュースレター等により釧路湿原の情報を発信します(日本語・英語)	19	HP更新:年4回/ニュースレター発行3月													
	技術委員会による研究活動(ミンク分布状況に関する調査)を実施します	20	技術委員会開催2~3回(2009年4月~2010年3月の期間中)/アンケート、実地調査 5~8月の期間中/報告書の作成・発行 2010年3月													釧路国際ウェットランドセンターは釧路地方を拠点に、地元根ざした湿地保全のための普及啓発と国際協力活動をすすめている、地域ネットワークです。事務局は釧路市役所内にあり、関係自治体や省庁、教育機関などで構成されています。http://www.kiwc.net
	湿地保全やワイズコースに関する研修を実施します	21	国際協力機構(JICA)湿地保全研修:5-6月/エコツアー研修:8-9月等													
	湿原観察会(エコツアー)を実施します	22	年1回(1月下旬~2月上旬)													
「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	23															
釧路湿原国立公園連絡協議会	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	24	通年													
	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	25	通年													
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	26	随時													http://city.hokkai.or.jp/kkr946
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	第23回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	27	8月30日													
釧路湿原MTBクラブ	釧路湿原周辺の丘陵地を主なフィールドとして廃道や林道でのツーリングを行います	28	ガイドツアー:7,8,9,10,11月(月1回公募で有料)/クラブツーリング:毎月2回程度・湿原1周100km(年1回)													エコロジーで、環境にやさしい乗り物であるMTBの普及と、釧路湿原国立公園の新しい利用形態の発信、利用の促進、自然の恩恵啓蒙に貢献することを目的としています。ライドリング・ストップを実行しています
釧路湿原マラソン実行委員会	第36回釧路湿原マラソン大会の開催	29	7月26日													大会概要(案)を添付いたします
釧路シャケの会	シャケの稚魚の里親募集と放流式の実施。	30	里親募集1月、放流式5月5日													
釧路プリンスホテル	宮島岬を中心に、自然ガイドとともに周辺の自然や歴史を体験・学習するツアーを実施します	31	通年													
釧路ポタニカルアートの会	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	32	随時													湿原を歩きながら、植物の解説をするような活動にはぜひお誘いください。又、私たちの作品をパンフレット等にお使いください。
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	「くしろ環境スクール」終了生による「釧路自然再生解説員」活動と学習会を行います	33	解説員の活動:4~9月 学習会:年2回													平成15・16年度に開講した市民対象の講座「釧路環境スクール」を修了された方の中から有志が集まり、平成16年度より「くしろ自然再生解説員」として釧路町の細岡展望台においてボランティア解説を実施しています。講座で学んだ知識を活かして釧路湿原の特徴や釧路湿原自然再生事業について解説し、観光客を通じて全国へ発信する貴重な取り組みとなっています。
	「釧路湿原川レンジャー」を募集し活動を行います	34	観察活動:通年 学習会:年4回程度													地域の人々が釧路湿原の良好な河川環境づくりに貢献することを目的に活動しています。普段の暮らしの中で釧路湿原や釧路川を観察し気づいたことを報告する観察活動や、季節ごとに現地学習会を行っています。平成12年より実施しており、平成20年度はこれまでで最多の124名が登録しました。この活動も10年目に入りました。毎年4月下旬に募集を行っています。

2009 年度再生普及行動計画 WG の予定（案）

フィールドワークショップの実施

ねらい： 湿原に対する新たな視点・気づきの共有 / ワンダグリンド・プロジェクト参加団体同士のヨコの連携 / 自然再生情報の共有 / ワンダグリンド・プロジェクト応募の魅力のひとつとして今年、7月、10月の2回を予定しており、内容については現在調整中。

ワンダグリンド・プロジェクト推進サポーター

ねらい： まだワンダグリンド・プロジェクトに参加してもらっていない分野等への周知と呼びかけ(ワンダグリンド・プロジェクトの周知強化) / 自然再生の一層の普及
現在の登録サポーターに引き続き資料配布等の協力をお願いする。また現在不足している分野(学校・教育関係、経済団体など)について拡充を図る。

情報発信の拡充

ねらい：ワンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生の一層の普及
メールニュース『ワンダグリンド ニュース』配信：毎月2回程度行う
内容について：今年4月から道東の自然とアイヌ語についてのコーナーを開始(ワンダグリンド応募者の協力による)。「一筆おねがいます！」も引き続き多くの方からの協力をお願いする。

FMくしろへの出演：「ゆうゆう釧路湿原塾」の協力のもと、出演希望者を募り出演してもらう。

市町村広報誌への情報提供：原稿を釧路市環境政策課の協力のもと、毎月はじめに原稿を送付

ホームページ更新：毎月2回程度行う

イベントへの参加協力：今年度は以下のイベントについて参加・協力する予定である。それぞれについてワンダグリンド応募者に声をかけ出展希望者を募るなどして、ワンダグリンド・プロジェクトの宣伝に努める予定。

- ◇ くしろエコ・フェア 2009(開催日：6月6,7日 / 会場：釧路市こども遊学館)
- ◇ 環がまち釧路フェスタ(仮題)(開催日：9月26日 / 会場：釧路国際交流センター)

知名度調査アンケートの実施

ねらい：ワンダグリンド・プロジェクトや自然再生事業の普及の度合いを大まかに把握する
今年も9月上旬に3箇所(JR釧路駅前、ジャスコ釧路店、温根内VC)にて、各50ずつ計150件のアンケート調査を行う。

普及行動計画の評価・見直し

今年度は普及行動計画5年目にあたり、普及行動計画の評価、見直しを行う。それに伴い以下のスケジュールでWG等を開催し検討を行いたい。

WG 開催での検討(4月、10月、11月)

再生普及小委員会での検討(5月、11月)

各小委員長、協議会事務局関係者へのヒアリング実施(6月～8月)

自然再生協議会への評価の報告と新・行動計画の提案(12月ごろ)

2009年度年間スケジュール

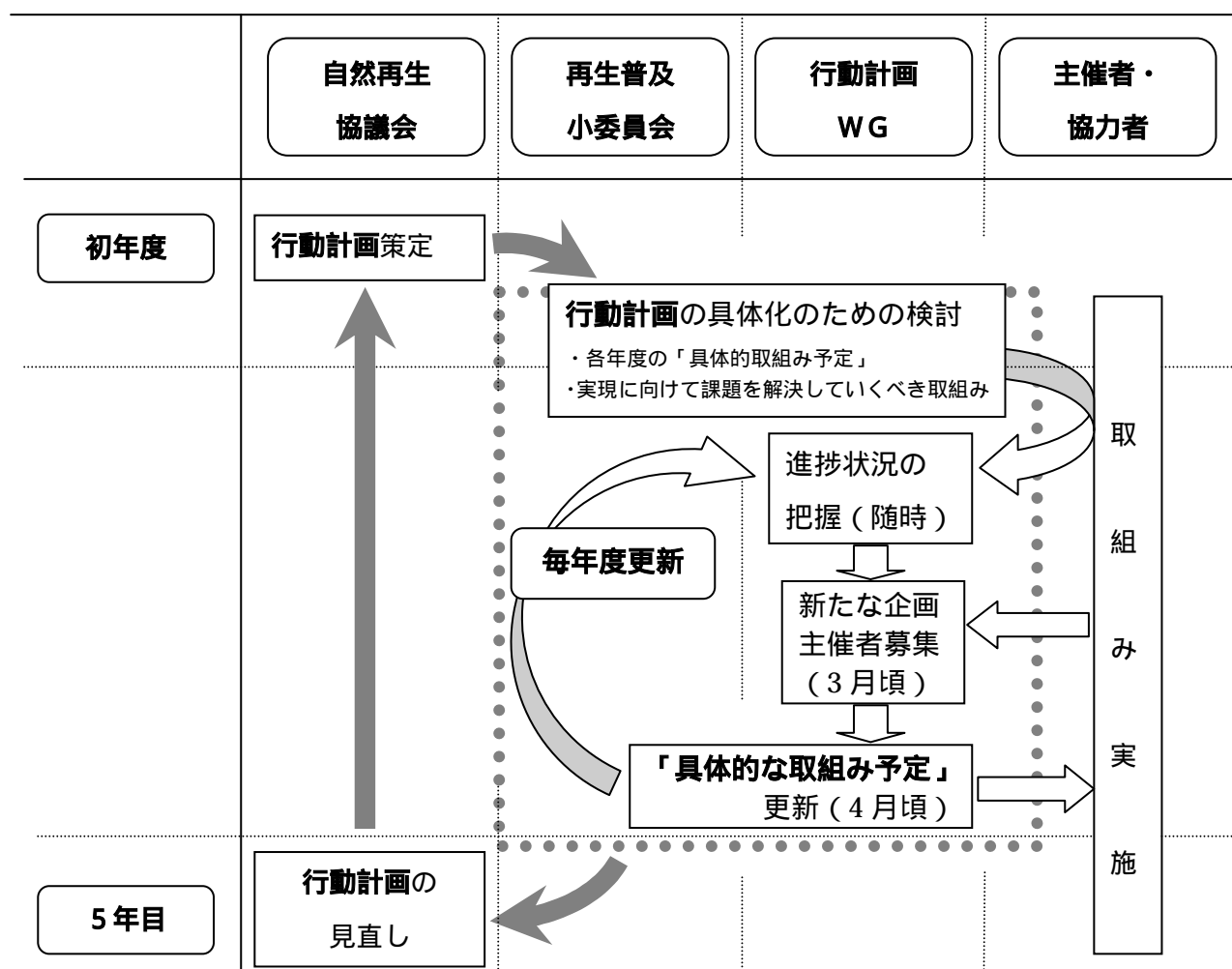
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
WG等の予定	会議予定	WG開催	再生普及小委員会					WG開催	再生普及小委員会	協議会開催				
	普及行動計画の見直し	検討	検討	ヒアリング	→			素案提示	案提示	提案・承認	新計画準備			
	その他		ワンダグリンド 2009公開	ワンダグリンド 2008報告書完成・配布 くしろエコフェア 2009	フィールドワーク ショップ		知名度アンケート 実施 環がまち釧路フェ スタ	フィールドワーク ショップ				自然再生シンポジ ウム(予定)		
	情報発信	FMくしろ(随時)、市町村広報誌(毎月1回)、メールニュース『ワンダグリンド ニュース』配信(月2回)、HP更新(月2回)												
ワンダグリンド2009(予定)	川レンジャー募集 (開建)	シャケ稚魚放流 (シャケの会)	雷別学習会(ふれ あいセンター)	湿原マラソン(実 行委員会)	車椅子マラソン (実行委員会)			雷別学習会(ふれ あいセンター)				シャケ稚魚里親募集(シャケの会)		
	カヌー清掃(フイ ヤーズ協会)		雷別どんぐりクラブ (ふれあいセンター)	カヌー清掃(環境 コンサルタント)	ワークキャンプ (サンクチュアリ)		雷別どんぐりクラブ (ふれあいセンター)					雷別どんぐりクラブ (ふれあいセンター)	ワークキャンプ (サンクチュアリ)	
	湿原道路清掃活動 (やちの会)			ぼたる講座(まな ぼっと)	市民大学(まな ぼっと)			カヌー清掃(フイ ヤーズ協会)						
				女性講座(まな ぼっと)	いきがい塾(まな ぼっと)			子ども体験隊(ま なぼっと)						
			環境授業(太平洋 コンサルタント)	地域巡検(阿寒高 校)				講演会(タンチョウ保 護研究グループ)				総数カウント調査 (タンチョウ保護研究 グループ)		
		JICA研修(KIWC)			JICA研修(KIWC)								エコツアー (KIWC)	ニュースレター発 行(KIWC)
				MTBガイドツアー(MTBクラブ)									MTBガイドツアー (MTBクラブ)	
		くしろ環境スクール自然再生解説(開建)						スライドショーと解説(サンクチュアリ)						
		温根内清掃/修学旅行・研修受け入れ(やちの会)												
	(時期未定)	体験学習会(環境コンサルタント)、達古武調査体験会(環境省)、清掃活動(沢田建設)、釧路湿原"音"探検/じゅう箱のスマ発行(チャレンジ隊)												
(通年)	タンチョウ折紙(伊勢さん)、ゆうゆう釧路湿原塾(FMくしろ)、折紙動物展示(賀勢さん)、湿原まんじゅう販売(二幸)、ホームページで情報発信(KIWC、釧路湿原国立公園連絡協議会、さとぼん)、技術委員会(KIWC)、宮島岬周辺自然ガイド(釧路プリンスホテル)、苗木育成(ふれあいセンター)、カレンダー作成(川口さん)、紙面発行(公園連協)、アイヌ語紹介(タクババ)、森林散策(山中さん)													
(随時)	夢工房、トラストサルン釧路、紙粘土人形(小川さん)、ポタニカルアートの会、タンチョウTG(サンクチュアリ)、リンク・リング、オカリナ演奏(宮永さん)													

再生普及行動計画の見直しについての検討

1 背景

釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、「普及行動計画」という。)は、釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を進めていくことを目的として、2005年にスタートした。普及行動計画は、10の項目に分類され、概ね5年間を計画期間として、「できるひと」が「できること」からはじめていくことを旨とし、「ワンダグリンダプロジェクト」の愛称のもとに、毎年度、実際に行われる具体的な取組を事務局が把握し、とりまとめて発信してきた。今年度は、現行計画の終期を迎え、これまでの実施状況を振り返るとともに、関係者の評価等を参照のうえ、次の5年間程度を見越した普及行動計画を再編する。

< 現行計画の仕組み >



2 手順

(1) 普及行動計画 WG、再生普及小委員会による振り返り

4年間の取組状況を10の項目毎に整理し、ワーキンググループ、再生普及小委員会として評価する。

(2) 関係者ヒアリング

釧路湿原自然再生協議会の各小委員長、事務局等、関係者を対象にヒアリングを実施し、協議会としての行動計画の評価を把握する。

(3) 次期計画案の作成

(1)～(3)を踏まえ、ワーキンググループにより検討し、再生普及小委員会での議論を経て協議会に次期行動計画案を提出し、承認を受ける。

3 スケジュール

2009年		
4月24日	再生普及行動計画WG	見直しのための検討
5月	再生普及小委員会(予定)	見直しのための検討
6月		関係者へのヒアリング
7月		↓
8月		
9月		
10月	再生普及行動計画WG	素案提示・検討
11月	再生普及行動計画WG	案提示・検討
	再生普及小委員会(予定)	案提示・検討
12月	自然再生協議会(予定)	提案・承認
2010年1月	新・計画準備	

再生普及行動計画 見直し検討について（アンケート）

別紙資料（応募取組み 10 の分類、参加団体・個人数の推移、知名度調査結果、釧路湿原を題材とした教育の実施状況に関する調査報告<概要版>）を見て以下の項目についてご検討ください。4月24日（金）のWG会議では下記内容を元に検討をすすめる予定です。会議後にご記入いただき提出をお願いします。WG会議にご欠席の方は、お手数ですが4月30日（木）までにWG事務局までご提出くださいますようよろしくお願い致します。

1. 釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、普及行動計画)がこれまで4年間進められてきましたが、普及行動計画の目的である「釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進する」を達成できたと思いますか。またそのように考えられた理由をお書き下さい。

達成できた

達成できていない

部分的に達成できた

その他（

）

その理由：

.....
.....
.....

2. 普及行動計画の目的「釧路湿原の自然再生にかかる環境教育や市民参加を一層推進する」を達成、また一層推進するためにはどうしたらいいと思いますか。

.....
.....
.....
.....

3. 普及行動計画の目的達成、また一層推進のために、10の分類のうち重点を置くとしたらどれだと考えますか。また、その理由もお書き下さい

.....
.....
.....
.....

団体・所属名称： _____

ご協力よろしくお願い致します。 再生普及行動計画 WG 事務局